

スマートアプリコントロールのブロック回避手順

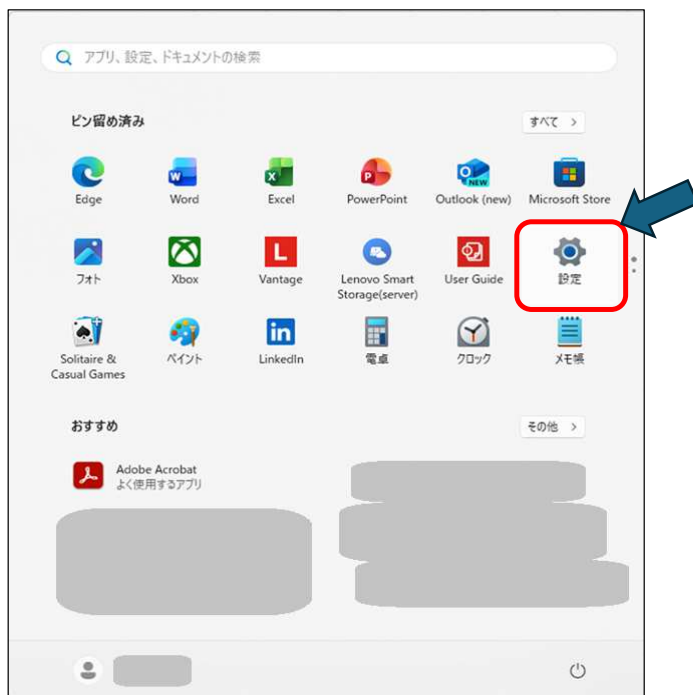
「スマートアプリコントロール」とは、Windows11のセキュリティ機能の1つであり
不審なアプリや未署名のアプリのダウンロードやインストールをブロック ※1 することで、パソコンの安全性を高めます。

※スマートアプリコントロールは Windows11 「ビルドバージョン22H2（ビルド 22621）」以降で搭載されます。

弊社のアプリで起動ができない場合、スマートアプリコントロールをオフにさせていただく事で回避可能です。。

1. 「設定」を開く

Windowsの「スタートボタン」をクリックし、歯車アイコンの「設定」を選択します。



2. 「プライバシーとセキュリティ」を選択

左側のメニューから「プライバシーとセキュリティ」をクリックします。



3. 「Windows セキュリティ」を開く

画面上部の「Windows セキュリティ」をクリックし、さらに「Windows セキュリティを開く」ボタンをクリックします。



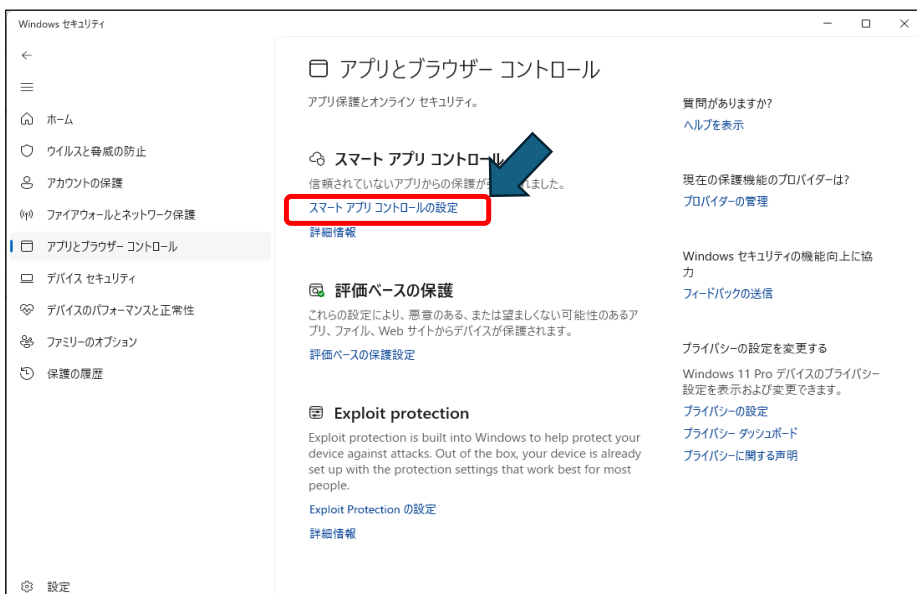
4. 「アプリとブラウザーのコントロール」を選択

・ ニューの中にある「アプリとブラウザーのコントロール」をクリックします。



5. 「スマート アプリ コントロールの設定」をクリック

画面内にある青字の「スマート アプリ コントロールの設定」リンクをクリックします。



6. 設定を「オフ」にする

現在の状態（「オン」または「評価」）から、**「オフ」**を選択します。

「警告：この機能を無効にすることは永続的なものであり、お勧めできません。」と表示されます
「それでも続行する」ボタンをクリックします

※「ユーザーアカウント制御」の確認画面が表示された場合は、「はい」をクリックしてください。



7. アプリを再起動する

設定変更後、弊社のアプリを再度起動してください。